

消化器内科に通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 肝門部胆管癌に対する術前胆道ドレナージ術の後ろ向き観察研究

[研究機関] 北海道大学病院消化器内科

[研究責任者] 河上 洋（消化器内科・助教）

[研究の目的]

肝門部胆管癌における術前胆道ドレナージ術を後ろ向き検討し、減黄効果、減黄期間や合併症などを明らかにすることにより、最適な術前胆道ドレナージ術を明らかにすること

[研究の方法]

●対象となる患者さん

肝門部胆管癌の患者さんで、平成12年4月1日から平成21年12月31日の間に術前胆道ドレナージ術を受けた方

●利用するカルテ情報

診断名、年齢、性別、身体所見、血液・尿などの検査データ、CT、MRCP、精密胆管造影検査などの画像検査データ、組織所見、合併症を含む内視鏡あるいは経皮経肝的手技関連情報

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北14条西5丁目

北海道大学病院消化器内科 担当医師 河上 洋

電話 011-716-1161 FAX 011-706-7867